

令和3年第1回定例会で行った予算特別委員会での総括質疑の内容（抜粋）

中野駅周辺まちづくりについて

都道である中野駅ガード下付近の中野通りは雨水の処理が悪く、大雨時には線路側から滝のように雨水が流れ、道路も水没する。歩道は暗く、歩行者がぶつかってしまうギャラリーの再整備も必要。**中野駅ガード下部分の再整備**について、今現在、区側から東京都第三建設事務所に何かしら整備の要望を伝えているか？早急に要望をまとめ、三建に伝えるべし。

中野駅西口改札の周辺施設の名称の公募について、2026年12月に完成するJR中野駅西口改札前を通る南北通路の南側の都市計画上の「西口広場」という名称は違和感。この広場に「道路の愛称制度」は適用せよ。JRが「●●口」を決める前に**「西口広場」に関する名称の公募**を行い、早急に名称決定すべき。



東中野駅西口の桜並木について

過去には年2回の除草作業を行っていたのに、なぜ今は年度末の3月に1回しか除草しないのか。寿命の近い桜もある中で、除草をしなければ栄養が桜に行きわたらず雑草に取られてしまうが、夏に雑草が桜の木に巻き付き放題の状態で見られないと多くの区民からの声が寄せられている。**除草作業を年2回すべし。**



住民の多くは、**この桜並木を今後どのように後世に引き継いでいくのか**などを区やJR東日本と話し合いたいと強く要望している。来年度はこの会合を実現してほしい。長い間見守ってくれていたこの桜並木は、菜の花とのコントラストもあざやかだった時期から数年経ってしまったが、その光景が東中野の住民の誇りとともに復活することを願う。

コロナ禍での経済支援について

前回の令和2年第4回定例会の一般質問でも述べたが、中野の自慢の飲食店やマニアックな商店などが新型コロナの影響で大きな打撃を受け、苦しい経営を余儀なくされている。**閉店した店の多くは従業員を複数抱える中野駅周辺では比較的大きめの飲食店**で、政府が進めた緊急事態宣言下での営業時間協力金では到底まかなえない状況だったのでは？と思う。

先日東京都は、キャッシュレスによるポイント還元などで消費を喚起する新規事業を補正予算案に盛り込んだ。中野区も当然手を挙げるべき。また、先の決算特別委員会でも提案したデジタル商品券の実現も、このキャッシュレスによるポイント還元事業と密接に紐づいてくる。このタイミングで、**プレミアム付き商品券をデジタルチケットで実現**するための仕組みづくりも同時に検討すべき。

空いてしまった店舗をすぐに新店舗に結び付けられる支援のほか、空いてしまったから相当長い間シャッターが閉まっていて貸し出しもされていない家主に対して「なぜ貸さないのか」「なぜ貸せないのか」などをアウトリーチチームがヒアリングし、消えた明りを灯す空き店舗対策と並行して、**明りを灯すことができる状態まで取り組んでいく店舗化支援**が必須。

人事について

中野区民の職員が増えることが即ち、中野の魅力が向上しているという証し。そして区民職員が自分ごととして区政を改善していくことが肝要だと思うが。

人事評価、3を基準とした方式ではなく、実績や業務態度、貢献度などを**積み上げる加点方式の制度に見直し**、しっかり給料に反映されるよう仕組みを考えよ。

情報システム戦略について

新庁舎のICTインフラの再構築または移行、または刷新などの検討はどのように進めて行く予定でしょうか？**来年度予算にはICTスペシャリストや行政システムエキスパートなどの外部アドバイザーを雇用する予算は含まれていないが、職員と現在の情報政策官のみでこれだけの規模のシステム検討を進めて行けるとお考えでしょうか？**



中野経済新聞ピックアップ記事



中野駅南口駅前のそば・うどん店「中野屋」が50年の歴史に幕 再開発で取り壊し

立憲民主党・杉山司としての政治理念や政策、地域への取り組みなど



※中野区への主な要望内容

- ◎ 新型コロナウイルス感染拡大防止対策
- ◎ 保健所関連の体制強化や支援
- ◎ コロナ用ワクチン接種の準備
- 桃丘小跡地施設に防災拠点
- 文化・芸術振興への支援
- 商店街への経済支援策推進
- 魅力ある公園への整備 など。



※地域の取り組み「あれこれ」

- 桃園町会で毎週金曜夜に夜警
- 金曜の朝は中野駅南口で駅頭
- 歩道等のチェックと修繕推進
- 商店街メンバーらとゴミ拾い
- 中野駅周辺開発の要望まとめ
- 国会議員や都議との意見交換
- 「中野経済新聞」の発行 など。

立憲民主党・無所属議員団の令和3年度予算要望により実現した新型コロナ対策を含む主な取り組み！

【子ども・子育て家庭への支援】

- ・ 経済困窮世帯の児童・生徒を支えるための就学援助の拡充
- ・ ICT教育担当を配置するなどGIGAスクール構想の推進
- ・ 身近な区有施設での幼児一時保育の試験的な実施
- ・ 子どもの権利擁護にかかわる条例検討の開始
- ・ 保育士向け宿舍の借り上げ支援事業の継続

【医療機関への支援】

- ・ 各施設の感染防止対策
- ・ ワクチン接種準備事業
- ・ PCR検査事業



【区民サービスの拡充】

- ・ RPA / AI導入（デジタルトランスフォーメーション推進）事業
- ・ 高齢者フレイル予防
- ・ 情報システムバックアップとICT-BCP策定
- ・ 区立公園の整備
- ・ 蓄電システムの導入支援
- ・ 伝わる広報の充実

【経済・住宅・事業・生活などの支援】

- ・ スマホ決済ができるよう商店街キャッシュレス化導入支援事業拡充
- ・ 蓄電システムの導入支援
- ・ 住宅確保要配慮者への入居支援事業
- ・ 防災対策の推進
- ・ 各種中野区産業経済融資の継続

など。